

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	美術1	
科目基礎情報					
開設学科	マンガ・アニメーション科四年制	コース名	全コース	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	90時間
単位数	3単位			授業形態	実習
教科書/教材	教員・卒業生の参考作品、各種モチーフ等。				
担当教員情報					
担当教員	伊藤 泰雅・中田 和彦		実務経験の有無・職種	有・画家	
学習目的					
素描(デッサン)に於ける「ものの見方、表現方法」の基礎的な知識・技術を習得し、的確に描画できる実力を備えることを目的とする。					
到達目標					
1年次の基礎描写力を踏まえ、より癖なく、正しい素描の表現を出来るようになる。 3年次年のより本格的な課題へ向けて描写力を鍛え、知識・技術をより深く学ぶだけでなく完成度の高い作品を制作できるようになることを目標とする。					
教育方法等					
授業概要	人物・静物・風景のモチーフを中心に1年次より難易度を上げた課題で制作する。 導入では全体に向けて解説をし、制作中は個人指導を主体とする。 作品ごとに最後は講評会を全体で行うか、成績採点後の返却時に個別に指導をする。				
注意点	苦手意識があっても手を止めず描き続ける事が重要。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	課題	80%	課題の完成度、レベル、理解度を総合的に評価する		
	授業態度	20%	作品制作への積極性を評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	ティッシュ箱 パース復習①		ティッシュ箱の形態、陰影、固有色、質感、レタリングを描けるようになる①		
2回	ティッシュ箱 パース復習②		ティッシュ箱の形態、陰影、固有色、質感、レタリングを描けるようになる②		
3回	風景 パース実践①		パース(遠近法)を理解した上での確に風景を描けるようになる①		
4回	風景 パース実践②		パース(遠近法)を理解した上での確に風景を描けるようになる②		
5回	クロッキー		短時間で人体の全身を捉えられるようになる		
6回	カボチャとカラーボール①		カボチャの形態、陰影、固有色、質感を描けるようになる①		
7回	カボチャとカラーボール②		カボチャの形態、陰影、固有色、質感を描けるようになる②		
8回	顔のディテール 鏡		顔の部分描写を行的確に描けるようになる		
9回	顔のアングル		様々なアングルで顔を描けるようになる		
10回	頭蓋骨①		頭部の骨格を理解し描けるようになる①		
11回	頭蓋骨②		頭部の骨格を理解し描けるようになる②		
12回	お互いの顔		これまでの頭部の描写を踏まえ友人の顔を的確に描けるようになる		
13回	T字管 縞布①		ステンレスの工業製品と縞模様の布を的確に描けるようになる①		
14回	T字管 縞布②		ステンレスの工業製品と縞模様の布を的確に描けるようになる②		
15回	補強課題		以上の課題を踏まえ、補強を要する課題を制作し、実力を補完できるようになる		